

7 国語辞典じてんを使おう

国語辞典じてんのいろいろな
使い方について
学習しよう！



ポピーをした日
□月□日

お
終わった!!
したよシールを
はろう

★テストによく出る

★これができればスゴイ！

1 国語辞典じてんで次のことを知りたいとき、**ア**く**ウ**のどこを見たとよいですか。**ア**く**ウ**の記号で答えましょう。

- () 漢字でどう書くか知りたいとき。
- () 言葉の意味を知りたいとき。
- () 言葉の使い方を知りたいとき。

「けんきゅう」は、漢字で
どう書くのかな？



ア げんき【元気】①意味 心や体を活動させる気力(きりよく)。例(れい)よくねむったので元気になった。②意味 体が健康(けんこう)なさま。例 元気な男の子。

イ けんきゅう【研究】意味 よく調べて、その内容(ないよう)を深く知ること。例 月について研究(けんきゅう)する。

ウ げんきゅう【言及】意味 話がべつの話題にまでおよぶこと。例 先生は、外国のことまで言及(げんきゅう)した。

3 次の文の — の言葉を、へれいへにならって、国語辞典で調べるときの形にして書きましょう。

へれいへ 小鳥が鳴いている。 ↓ () 鳴く

「小鳥が鳴く。」などのように、
文のさいごについたときの
形を考えればいいね。



① 弟が、絵本を読んでいる。

↓ ()

② 先生が、にこっとわらった。

↓ ()

③ このパンは、やわらかくて、おいしい。

↓ ()

④ このなぞなぞの答えは、かんたんだ。

↓ ()

2 次の言葉は、国語辞典では、どの順番じゅんばんに出ていますか。へれいへにならって、番号をつけましょう。

へれいへ

() 2	() 4	() 1	() 3
さとう	しか	さか	しお

①

()	()	()	()
うま	ねこ	いぬ	おかみ

②

()	()	()	()
たずねる	たすき	たすける	たすう

③

()	()	()	()
キー	ケーキ	プール	ハート

国語辞典の見出しの言葉は、
五十音順ごじゅうおんじゅんにならんで
いるんじや。



ピンはかせ

4 次の — の言葉の意味を、あとの国語辞典の①く

③ からえらんで、①く③の記号で答えましょう。

① むずかしいパズルをとく。 ()

とく【解く】意味 ①しばってあるものなどをほどく。
例(れい)ひもをとく。②すじ道をたどって答えを出す。例
問題をとく。③役目などを終わらせる。例 会長のしよくを
とく。

② 友だちに手紙を出す。 ()

出す【出す】意味 ①中から外へうつす。例はこのなかみを出す。②きまった行く先にとくようにする。例にもつを出す。③力などをはっきり見えるようにする。例 じつりよくを出す。

③ 部屋の温度を下げる。 ()

さげる【下げる】意味 ①高いところにあるものを下におろす。例 頭を下げる。②ものをつるして下にたらす。例 ぬのを下げる。③ものごとの度合いをひくくする。例 テレビの音りよを下げる。

①く③の意味を、
— の言葉に当てはめて
考えてみよう。



7 国語辞典を使おう

国語辞典のいろいろな
使い方について
学習しよう！



ポピーをした日
月 日

終わった!!
したよしールを
はろう

★テストによく出る

★これができればスコアー！

1 国語辞典で次のことを知りたいとき、ア～ウのどこを見たとよいですか。ア～ウの記号で答えましょう。

- (イ) 漢字でどう書くか知りたいとき。
(ア) 言葉の意味を知りたいとき。
(ウ) 言葉の使い方を知りたいとき。

「けんきゅうは、漢字で
どう書くのかな？」



ア けんき「元氣」①意味心や体を活動させる氣力(きりよく)。例「けんきよくねむったので元氣になった。」②意味体が健康(けんこう)なさま。例「元氣な男の子。」
イ けんきゅう「研究」意味よく調べて、その内容(ないよう)を深く知ること。例「月について研究(けんきゅう)する。」
ウ けんきゅう「言及」意味話がべつ(べつ)の話題にまでおよぶこと。例「先生は、外国のことまで言及(けんきゅう)した。」

●国語辞典は、調べたいことが分かるようにくふうされているんだね。

3 次の文の——の言葉を、へれいへにならって、国語辞典で調べるときの形にして書きましょう。

「へれい」小鳥が鳴いている。↓ (鳴く)

「小鳥が鳴く。」などのように、
文のさいごについたときの
形を考えればいいね。



① 弟が、絵本を読んでいる。

読む

② 先生が、にこつとわらった。

わらう

③ このパンは、やわらかくて、おいしい。

やわらかい

④ このなぞなぞの答えは、かんたんだ。

かんたん

●形をかえる言葉は、言い切りの形(文のさいごにつくとき
の形)に直して考えよう。

2 次の言葉は、国語辞典では、どの順番に出ていますか。「へれい」にならって、番号をつけましょう。

「へれい」
(3) しお
(1) さか
(4) しか
(2) さとう

①
(4) うま
(1) ねこ
(3) いぬ
おおかみ

②
(4) たずねる
(2) たすき
(3) たすける
(1) たすう

③
(1) キー
(2) ケー
(4) プー
(3) ハー
アイ ト

国語辞典の見出しの言葉は、
五十音順にならんで
いるんじや。



ピンはかせ

4

次の——の言葉の意味を、あとの国語辞典の①～③からえらんで、①～③の記号で答えましょう。

① むずかしいパズルをとく。

(2)

② とく「解く」

意味①しばってあるものをほどく。
例「(れい)ひもとく。②すじ道をたどって答えを出す。例
問題をとく。③役目などを終わらせる。例会長のしよくを
とく。」

② 友だちに手紙を出す。

(2)

③ だす「出す」

意味①中から外へうつす。例「このなかみを出す。②きまつた行く先にとくようにする。例「にもつを出す。③力などをはつきり見えるようにする。例「じつりよくを出す。」

③ 部屋の温度を下げる。

(3)

さげる「下げる」意味①高いところにあるものを下におろす。例「頭を下げる。②ものをつるして下にたらす。例「ぬめを下げる。③ものごとの度合いをひくくする。例「テレビの音りょうを下げる。」

●国語辞典で調べるときは、言葉の使い方の
例(れい)もさんこうにして、どの意味が当て
はまるかを考えよう。

①～③の意味を、
——の言葉に当てはめて
考えてみよう。

